

修復 +Re デザイン 木象嵌の可能性



イタリア フィレンツェで Zouganista として工房を構え、家具修復・木象嵌職人として活躍する望月貴文が、東京 目黒のフィズリペアワークス vise にてワークショップを開催します。

望月を中心にワークショップに参加する職人やクラフター達は

3日間という期間中に、課題となるコンディションの優れないアンティーク家具を修復し、

望月が専門とする木象嵌の技術を使って新たな姿に蘇らせます。

その他のみなさまには、ワークショップの様子をオーディエンスとして間近でご観覧いただきます。



【望月貴文プロフィール】 <http://zouganista.com>

2002年 専修大学／経営学部経営学科卒業後、パンタンキャリアスクール新宿校 空間デザイン学科入学

2003年 家具メーカー AD CORE DEVISE INC. 入社

2007年 アンティーク家具の修復を学ぶためイタリア・フィレンツェへ

2008年 アンティーク家具修復工房「Renato Olivastri」にて家具修復・木象嵌細工を学ぶ

2014年 フィレンツェ唯一の木象嵌専門の工房

「Zouganista di Takafumi Michizuki」をオープン

2015年 インテリア雑誌『AD italia 版』にて

「今のインテリアを変える40歳以下 世界のクリエイター 20人」に選出される

現在に至る

■日時／2017年11月23日・24日・25日 13:00～19:00 ころ

■会場／フィズリペアワークス vise

東京都目黒区柿の木坂 3-1-2 柿の木坂マンション 1F TEL:03-6805-2203 <http://www.fizz-r.com>

■イベント監修 羽沢昌子／TOOL SHED